

# 2021年度 CIRASワークショップ 「情報資源の共有化と相関型地域研究を通じた地域研究の拡がり」

日 時： 2022年2月16日（水） 13時30分-16時00分  
zoomミーティング

2月16日(水)

<b>趣旨</b>
共同利用・共同研究拠点としてのCIRASセンターの設置目的は、情報資源の共有化と相関型地域研究の推進である。この両者を通じてCIRASセンターでは、人文社会科学と自然科学の融合、情報学と地域研究の融合、学界と一般社会の架橋、地域研究の多様な方法論の検討等を進めてきた。本ワークショップでは、報告書や評価書での量的指標だけでは捉えにくい、拠点としての地域研究に関する多様な活動の意図と成果を、CIRASセンターの教員が報告する。そして、拠点活動に参加していただいた方々、すなわち地域研究コミュニティからフィードバックを受けて議論を行う。それにより、CIRASセンターが最終年度を迎え次年度から新しい拠点に転換するに際し、地域研究の新しい展開に即した拠点の役割を考える。
<b>プログラム</b>
13:30 - 13:35 趣旨説明
13:35 - 13:55 「情報資源の共有化」 原 正一郎
13:55 - 14:15 「地域情報学」 柳澤 雅之
14:15 - 14:35 「相関型地域研究」 帯谷 知可
14:35 - 14:55 「地域研究方法論」 山本 博之
14:55 - 15:15 「社会連携」 西 芳実
15:15 - 15:25 休 憩
15:25 - 15:40 CIRASセンター共同研究委員によるコメント
15:40 - 16:00 質疑応答・総合討論
16:00 閉会